

○森林は、保健休養や学習・教育の場など自然とのふれあいの場として重要な役割を果たしており、林道は、そのアクセスの手段として不可欠です。

また、都市と山村との交流促進を図るための施設整備も行っています。



滝の山公園
(内地:薩摩川内市)

○憩いの場として活用される施設

県民の森
(内地:始良町)

○保健休養の場として活用される施設

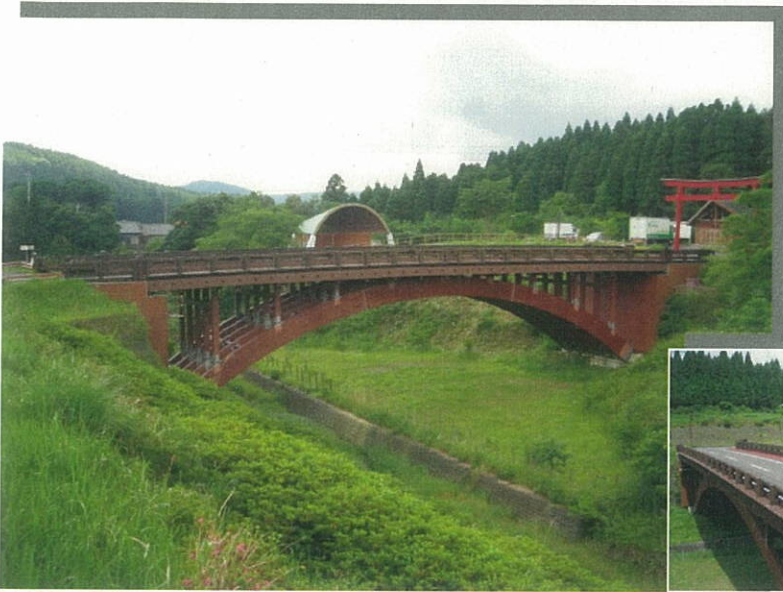


福元地区 フォレストポリス
(奄美:大和村)

○キャンプ施設の整備



4. 木材を利用した工法事例



木橋

○周辺景観との調和を図る



木製パネル

○切土法面の浸食の防止, 視距の確保, 維持管理の軽減を図る



丸太筋工

○盛土法面の浸食の防止を図る



○地域の間伐材等を積極的に利用することにより、林業経営の向上、労働力低下の抑制、森林所有者の意識改革等に貢献する。

また、周辺景観との調和や自然環境の保全等の観点から、工事の施工にあたっては、可能な限り間伐材など木材の利用を推進しています。



木製アスカープ

○目的に応じた間伐材の利用

木製標識・標柱

○地域産材を積極的に利用



木製ガードレール



木製吐口

